

報道関係者各位

次世代エコカー(プラグイン・ハイブリッド車)で行く、環境にやさしい京都観光！ 『京』の ECO 旅！～世界文化遺産 上賀茂神社 特別参拝～宿泊プラン 発売のお知らせ

【2010年3月16日/京都】ホテルグランヴィア京都(京都市下京区 代表取締役社長 矢吹 静)は、平成22年4月1日(木)～平成23年3月31日(木)の期間、次世代エコカーで行く観光付き宿泊プランの『京』のECO旅！～世界文化遺産 上賀茂神社 特別参拝～宿泊プラン”を発売いたします。

“『京』のECO旅！～世界文化遺産 上賀茂神社 特別参拝～宿泊プラン”は、次世代エコカーであるプラグイン・ハイブリッド車のタクシーで電動走行機能を使用して行く世界文化遺産 上賀茂神社の特別参拝と、カーボン・オフセット(※1)が付いたホテル宿泊を組み合わせた宿泊プランです。

次世代エコカーであるプラグイン・ハイブリッド車の観光タクシー・ハイヤーと、充電設備を備えた観光施設の観光を組み合わせた、次世代型観光モデルとして日本初の事例となります。

“『京』のECO旅”宿泊プランは、経済産業省より「EV・pHV タウン※2」に選定された京都府が、産学公連携の「オール京都体制」で推進する「電気自動車等普及促進計画※3」で提唱する「環境にやさしい京都観光(京都 Eco 観光)」に賛同する、上賀茂神社(京都市北区)、彌榮自動車株式会社(京都市下京区)、ホテルグランヴィア京都が、その実現に向け協力・企画し、ホテルグランヴィア京都が販売するものです。

◇新しい京都観光スタイル「京都 Eco 観光」の定義と、実現を目指す各社の役割◇

※京都府アクションプラン「電気自動車等普及促進計画」重点施策に基づく



- ① 公共交通機関で京都に訪れ ⇒ ホテルグランヴィア京都 電鉄系直営ホテルで、京都駅ビル内にあり環境負荷の少ない鉄道各線(新幹線・在来線・近鉄・京都地下鉄)の京都駅直結又は隣接という最高の利便性
- ② EV・PHV タクシーを利用 ⇒ 彌榮自動車(ヤサカタクシー) 環境にやさしい京都観光の実現と、新技术を搭載した次世代車両の活用を目的にプラグイン・ハイブリッド車をタクシーとして導入
- ③ 環境に配慮した施設に泊まり ⇒ ホテルグランヴィア京都 宿泊施設として初めて「KES ステップ 2」認証取得。平成18年度京都市より京都環境賞(特別賞)受賞等、業界トップクラスの取組み
- ④ 観光地を巡る ⇒ 上賀茂神社 世界文化遺産で京都を代表する観光地の一つ。京都府の電気自動車用の充電 コンセント設置補助制度の第一号として駐車場内にプラグを1台設置

「京都議定書」を生みだした日本を代表する観光文化都市「京都」における観光事業者として、今後も地域社会に貢献し、企業活動と自然環境の調和を目指してまいります。

※ 世界文化遺産“上賀茂神社”特別参拝・拝観プラン詳細は次頁をご参照ください。

『京』の ECO 旅！～世界文化遺産 上賀茂神社 特別参拝～宿泊プラン

期 間：平成 22 年 4 月 1 日(木) ～ 平成 23 年 3 月 31 日(木)

※ プラン設定除外日あり：5/1～5/17、8/13～8/16、12/19～1/15

料 金：平日・休日 1 室 2 名様利用 ¥13,500～¥21,500、1 室 3 名様利用 ¥11,000～¥17,200
 1 室 1 名様利用 ¥23,200～¥39,200
 休前日 1 室 2 名様利用 ¥19,000～¥21,500、1 室 3 名様利用 ¥15,000～¥17,200
 1 室 1 名様利用 ¥34,200～¥39,200

※ 料金はご宿泊日によって変動します。宿泊予約係までお問合せください

※ いずれも税金・サービス料込みの一人様料金です

※ プランには食事・添乗員は含まれておりません

人 数：1 名～3 名 ※ 1 日最大 15 名まで受付

ご予約：ホテルグランヴィア京都、宿泊予約まで

TEL 075-344-4433 (予約直通)

※ ご宿泊希望日の 3 日前まで受付しております。

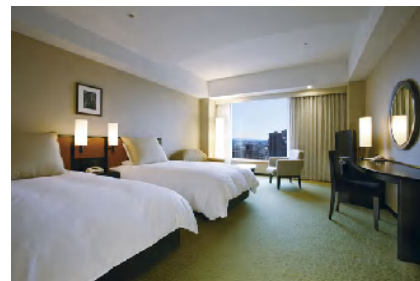
※ 神社の諸事情によりご予約をお受けできない場合があります。

内 容：プランに含まれるもの

- ① 上賀茂神社での特別参拝
- ② 神社までの往路タクシー（プラグイン・ハイブリッド車指定・ヤサカタクシー利用）
- ③ スタンダードツインルームでのご宿泊

※カーボン・オフセット付き

宿泊料金の一部(1 室・1 泊につき ¥100)にホテルからの同額をプラスした金額を、国連が承認する「クリーン開発メカニズム」制度を利用して海外での CO2 削減プロジェクトに活用。カーボン・オフセット(温室効果ガスの排出権の取得・償却)に充当します。プロジェクトを通じての CO2 削減量は、日本政府が京都議定書で世界に公約した温室効果ガスの削減目標「マイナス 6%」に実績としてカウントされ、地球温暖化防止に貢献します。



スタンダード ツイン ルーム



行 程：【1日目】 15：00～ 各自チェックイン、以降フリータイム

【2日目】 07：15 タクシー（プラグイン・ハイブリッド車指定）でホテル出発

※ ホテルへの帰館が正午を超える場合は事前にチェックアウトをお済ませ下さい

07：45 上賀茂神社到着

08：00 特別参拝開始 ☆ご神職による案内

重要文化財「直会殿」昇殿 ☆修祓(お祓い)の儀

重要文化財「透廊」昇殿、国宝「本殿」前で「御日供祭」参列

※ 正式な神道の作法に習い参拝していただきます

重要文化財「高倉殿」でご神宝の拝観

09：30 頃 特別参拝終了後は現地解散、以後フリータイム

※ オプション(別料金)で PHV タクシー利用観光モデルプランあり。ご予約時にお申込みください。

◇3 時間コース (上賀茂神社～大覚寺～ホテル戻り)10,980 円、延長時 30 分毎:1,830 円(税込み)

世界文化遺産 上賀茂神社（正式名：賀茂別雷神社）



重要文化財「楼門」(1628年造替)



「立砂」と重要文化財 左:「細殿」、右:「土屋」(1628年造替)

神代の昔、本社^{（本宮）}の北北西にある秀峰神山に御降臨されたと伝えられる賀茂別雷大神をお祀りしており、現在の社殿の基は天武天皇の御代(678)に造営され、本殿御鎮座以後も広く庶民の信仰を集めています。桓武天皇の御代(794)に都が京都に遷されて以来、皇城鎮護の神、鬼門の守り神、総地主の神として、皇室を始め様々な方から篤い崇敬をうけ、山城国一ノ宮として一千年以上に亘り数々の神事を今に伝えています。

往古の佇まいを護り続けている社殿群のほとんどが、国宝や重要文化財に指定されるとともに、平成6年には「古都京都の文化財」の一つとしてユネスコ世界文化遺産に登録された「千年の都」京都の中でも最も歴史のある神社です。

プランでは、ご神職の案内で正式な神道の作法を習いながら、重要文化財「直会殿」^{（なほらいでん）}「透廊」^{（すいろう）}への昇殿、一般の方が普段入ることの出来ないご神域の国宝「本殿」^{（ほんだん）}「権殿」^{（ごんだん）}前で、ご神職が日々執り行ってきた祭典「御日供祭」^{（みひにっさい）}への参列、重要文化財「高倉殿」^{（たかくらだん）}への昇殿とご神宝の拝観をご体験いただけます。一千年の悠久の時の流れを超えて、古の姿そのままのご神域で、日本人が忘れかけている古き良き文化と伝統を再認識していただけます。特別参拝終了後は周辺の社家町や賀茂川等の散策をお楽しみ下さい。

特別参拝「御日供祭」^{（おにっくさい）}

毎朝、ご神職のみで執り行われる日々のご奉仕で、賀茂の大神様、および権殿を通じて、境内にご鎮座される、すべての神々に神饌(お米、お酒をはじめ、氏子他から奉じられた野菜等)をお供えし国家安泰と繁栄をお祈りする祭典です。



上:重要文化財「透廊」から国宝「権殿」を望む
※ 通常、非公開。

電気自動車用充電コンセント

京都府が推進する電気自動車普及に対するインフラ整備策である、電気自動車用充電コンセントの設置補助制度の第一号として、上賀茂神社と大覚寺の駐車場内に設置され、平成21年11月1日より稼働しています。

- ◇ 電圧:200ボルト ◇ 利用無料
- ◇ 1時間の充電で約20km走行可能



上:電気自動車充電コンセント
※ 上賀茂神社 駐車場内

 yasaka プリウス プラグイン・ハイブリッド (PHV)



導入車の上賀茂神社でのプラグイン充電イメージ (写真提供: 彌榮自動車株)

本プランの使用車両である「プリウス・プラグイン・ハイブリッド(Plug-in hybrid vehicle=PHV)」は、「京都」を基盤とする「ヤサカタクシー(認可台数: 京都エリア 1,417 両)」が、環境に優しい次世代型観光モデルの実現と、新技術を搭載した次世代車両の活用を目的に昨年末から導入を進める次世代エコカー。

今回の次世代エコカーであるプラグイン・ハイブリッド車を観光タクシー・ハイヤーとして本格的な「低炭素・次世代型観光モデル」で活用する取り組みは、日本において初めての事例となります。

PHVは、所定の条件下では一般のタクシー車両と比べ、燃費は約6倍、二酸化炭素排出量は約6分の一以下となる(※4)次世代エコカーです。従来のガソリンエンジンと電気モーターを組み合わせたハイブリッド車(Hybrid vehicle=HV)に家庭用電源から充電できる機能を加え、さらに電池容量を大幅に増やすことにより電気自動車(Electric vehicle=EV)としての機能を大幅に拡大した車両です。近距離(約20km)は電気自動車として走行し、中長距離走行時は、従来のハイブリッド車として走行できるため、バッテリーの残存量や充電インフラの整備状況にかかわらず使用することができ、安定した長距離運行が可能です。

本プランにおいては、電気モーターの静動性など環境にやさしい次世代自動車の特性をお客さまに実感いただくとともに、ホテルグランヴィア京都から、上賀茂神社までのひとときを、四季折々の京都ならではの朝の風情をお客さまに車窓から感じていただく空間として、観光ハイヤー乗務員がご案内致します。

ヤサカタクシーは、日本を代表する“おもてなしの空間”であり「京都議定書」を生み出した観光文化都市・京都のエコツーリズムを担う観光タクシー・ハイヤーとして、1998年に初代プリウスをタクシーとして世界初導入、また2005年にはグリーン経営認証を取得するなど、地域に貢献し、企業活動と自然環境の調和を目指して積極的にCSR活動を行っています。

※1 カーボン・オフセットとは、自らエネルギーを消費することで生み出される温室効果ガス(CO2など)を、風力・太陽光発電などのCO2削減プロジェクトの効果を得ることで、差し引きゼロにするという考え方です。排出権の購入を通じて、CO2削減プロジェクトに参画し、CO2(=カーボン)を埋め合わせ(=オフセット)します

※2 「EV・pHVタウン」とは、EVやPHVの本格普及に向け、国、自治体、地域企業、自動車メーカー等が連携してEV・PHVの導入、充電インフラの設置などの普及、環境整備などを集中的に行う経済産業省のモデル事業。京都府は平成21年3月31日に実施地域として認定された。

※3 京都府の取り組みについての詳細は下記をご参照ください。

◇京都府Webサイト ⇒ 電気自動車等の普及推進 ⇒ 京都府EV・PHVタウン推進アクションプラン
URL <http://www.pref.kyoto.jp/denkizidouasya/resources/1253165453954.pdf>

※4 JC08モード走行によるトヨタ自動車算定値。その他車両に関するご質問等は下記へお問合せください。

◇ヤサカグループ本社 彌榮自動車株式会社 環境保全推進事務局 TEL:075-841-6261 FAX:075-811-3292

高解像度の画像データをEメールでお送りいたしますのでご入用はご連絡ください。

【このプレスリリースに関するお問合せは】

ホテルグランヴィア京都 運営戦略室マーケティンググループ

広報担当：今村 克二

TEL:075-342-5510(直通) FAX:075-342-5535 E-mail:k_imamura@granvia-kyoto.co.jp